

[報告]

小松助教らの研究グループが、レガシーコードの移植に関する国際ワークショップ LHAM2015 において Best Workshop Paper Award を受賞しました

サイバーサイエンスセンターの小松助教、江川准教授、滝沢准教授、小林教授の研究グループが、レガシーコードの移植に関する国際ワークショップ（International Workshop on Legacy HPC Application Migration (LHAM) 2015）において、Best Workshop Paper Award を受賞しました。

（対象論文）

Migration of an Atmospheric Simulation Code to an OpenACC Platform Using the Xevolver Framework

（著者）

Kazuhiko Komatsu, Ryusuke Egawa, Shoichi Hirasawa, Hiroyuki Takizawa, Ken' ichi Itakura and Hiroaki Kobayashi

（受賞論文の概要）

HPC システムの多様化に伴い、既存のアプリケーションの性能可搬性が重要になりつつある。本論文では、コード変換フレームを採用することで、既存のアプリケーションの保守性を維持しながら、アプリケーションの性能可搬性を維持する手法について提案している。他の HPC システムに必要なコード変換を、既存のアプリケーションから切り離し、コード変換フレームワークに任せることで、保守性と高い性能可搬性を両立している。

